

日本共産党

# くろはま ニュース

NO.1



昨年の9月議会で、7回目の「子ども医療費無料化拡充」の一般質問を行なう船橋ゆき子議員（蓮田市議会中継より）

## 「子ども医療費を18歳まで無料化する条例案」を市が提案

### 船橋ゆき子議員議が、初当選以来7回にわたり一般質問

6月定例会市議会に「子ども医療費を18歳まで無料化する条例案」が市より提案されました。

### 船橋議員は「18歳まで拡充」を初当選から一貫して要求

白岡市をはじめとして県内の多くの自治体では、すでに18歳まで無料化されており、多くの市民から要望が寄せられていました。

船橋ゆき子議員は初当選後の9月議会で「子ども医療費の18才までの拡大」を求めて一般質問を行い、昨年の9月議会まで、計7回にわたり市に要求してきました。今回の条例案の提案により、実現へ

向けて大きく前進しました。

### 市民と力を合わせての、

### ねばり強い取り組みの成果

子ども医療費について、日本共産党は一貫して議会で取り上げ無料化の拡充を求めてきました。2006年には就学前までの無料化が実現し、その後、小学校卒業まで、中学校卒業までと、入院、通院とも無料化が実現してきました。

また、当初は医療費を窓口でいったん支払い、後から市に申請し戻ってくるという制度でしたが「給料日前などは行きたくてもいけない」「何とか窓口で支払わなくても済むように」との声が多数あり、「窓口無料化」を求めて繰り返し市に要求し、2006年に市内の病院での窓口無料化が実現しました。

子どもたちが安心して暮らし、健やかに成長できるように、日本共産党は引き続き力を尽くしてまいります。

## コロナ世相都都逸

桜 蓮子

アベノミクスで 壊れた暮らし  
アホノマスクで ミスリード  
医療削って 福祉切り捨て  
武器の爆買い あんたでしょ  
続く感染 長期の構え  
PCR検査とワクチン早く  
コロナが回る 地球が回る  
人の有りよう 目が回る  
コロナが言うよ 壊れる地球  
貧困格差を マジで見よ  
コロナの鬼気は 命の危機よ  
政経社会も いま転機  
新たな日常 みんなでつくる  
ひるまず連帯 民主主義  
いのちと健康 医療と福祉  
憲法生かせと声上げる  
三密自粛も 委縮はしまい  
無理なく工夫し また一歩

## 私生活

子どもたちの学校もやり方を様々に工夫して再開しました。休校中の子どもたちは、オンライン授業などの実施は私立校など一部で、公立校では1割未満で蓮田市でも行われていません。分散登校も予

算がない、教師・教室が足りないために無理のようです。

9月始業も言われましたが、それよりも先に、少人数学級の実現に力を入れてはどうかと思えます。1クラス20人であれば今回のような場合でも3密を避けて学習する環境が持てますし、先生方の負担も軽くなり、個々の生徒たちへのサポートも手厚く出来ます。公的な教育にかけるお金がOECD加盟国の中で最低レベルの日本です。今回のような事態を考えると、これからの未来を担う子どもたちにも乗り越える力や知恵を持つてもらうため、ゆとりのあるより充実した学習環境が必要だと思えます。

心無い政治家が、「新しい生活様式」と称して国民に我慢を押し付けていますが、新しい様式と言うならば、先々を見た教育の変革にお金をかける価値があることに気づいてほしいですし、私たちも関心を持っていなくてはならないと痛感しています。

（中学生の母 黒浜）